

1 問1 20 (2)

問2 (逆数の説明) もとの数との積が1になる数のことです。 (3)

(2の逆数) 0.5 (2)

問3 わられる数、わる数に同じ数をかけても商は変わらない性質 (3)

問4  $(\frac{4}{3} \times 2) \div (\frac{5}{2} \times 2) = (\frac{4}{3} \times 2) \div 5$  (3)

2 問1 脈はく (3)

問2 49 (3)

問3 イ (1)

(理由) 血液が肺を通ると、血液に酸素がとり入れられる。だから、肺を通った後の血液であるイの方が酸素が多くふくまれると考えられる。 (3)

問4 とり入れた酸素をより多く全身に送るため (4)

3 問1 まきがより多くの空気(酸素)とふれることができるように、まきとまきの間につき間ができるように置けばよい。 (4)

問2 二酸化炭素は両方ともなく、酸素は〈集気びん ア〉は約21%あって、〈集気びん エ〉は約17%ある。〈集気びん ア〉は燃え続けるけど、〈集気びん エ〉はすぐに消えるから、酸素がある割合より少なくなると火が消える (6)

4 問1 36 (1)

(理由) 正方形 ABCD の1辺の長さは、10 cmより5 mmが2か所分だけ短いので、9 cmです。周の長さはこの4倍なので、 $9 \times 4 = 36$ で、36 cmになります。

(2)

問2  $x \times 3 + 19$  (4)

問3 (記号) イ (2)

(理由) 1辺をぬうのに必要な長さは、ぬいたい部分の長さの3倍から1 cmをひき、20 cmを足したものだから、46 cmです。2辺をぬう場合は  $46 \times 2 = 92$  で92 cm、3辺をぬうのに必要な長さは  $46 \times 3 = 138$  で138 cmです。1 mの糸では2辺はぬうことができますが、3辺をぬうには足りないので、イになります。

(4)